



株式会社 電算システム
ホールディングス

電算システムホールディングス 2021年12月期 第2四半期決算説明資料

東証1部・名証1部 証券コード:4072

本資料中の将来にわたる記述は、現時点での推測・予測に基づくものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。このため、将来の業績について保証するものではなく、実際の業績が、経営環境の変化等により予測と異なる結果になることがありますことをご承知おきください。
資料の数値に関しましては百万単位で切り捨てておりますので表中の合計値が一致しない場合があります。
%表記においては小数点第2位を四捨五入して記載しております。



目次

・ 2021年12月期 第2Q 業績ハイライト	P 3
・ 2021年12月期 第2Q 四半期ごとの業績推移	P 5
・ 2021年12月期 第2Q セグメント別	P 6
・ 2021年12月期 第2Q 情報サービス サマリー	P 7
・ 2021年12月期 第2Q 情報サービス 詳細	P 8
・ 2021年12月期 第2Q 収納代行サービス サマリー	P10
・ 2021年12月期 第2Q 収納代行サービス 詳細	P11
・ 長期計画 Challenge1000	P13
・ 中期経営計画(3カ年計画: 2021.12~2023.12)	P14
・ 2021年12月期 業績予想	P15
・ 2021年12月期 情報サービス 業績予想	P16
・ 2021年12月期 収納代行サービス 業績予想	P17
・ 2021年12月期 トピックス	P18
・ 配当	P20

()内:前期比

売上高

243.89億円
(11.5%UP)

営業利益

14.61億円
(13.1%Down)

親会社株式に帰属する純利益

9.28億円
(12.8%Down)

業績について

- ✓売上は昨年より上回ったが、利益は下回った
- ✓上期の計画に対しては、売上は若干下回ったが、利益は大幅に上回った
- ✓コロナ禍の影響はあるが軽微であり、上期はまずまずの結果であった
- ✓売上は下期偏重型を予定

〔単位:百万円〕

- ✓ 売上は前年比25億伸び、成長率が11.5%であった
- ✓ 売上の進捗率は悪いが、M&Aなどにより下期に多くの売上を予定している
- ✓ 利益率はダウンするも、6%を保った

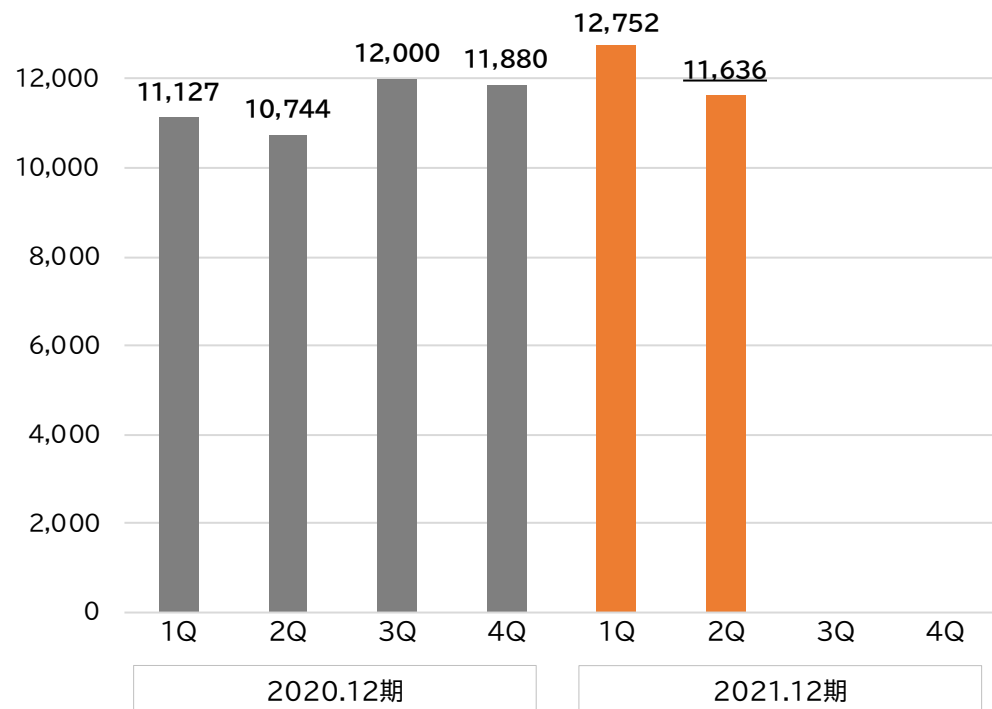
	2020.12期 2Q累計	2021.12期 2Q累計	前年同期比率	通期計画	進捗率
売上高	21,871	24,389	11.5%	52,000	46.9%
営業利益	1,683	1,461	▲13.1%	2,850	51.3%
利益率	7.7%	6.0%	1.7%pt Down	5.5%	
経常利益	1,765	1,543	▲12.5%	2,920	52.9%
利益率	8.1%	6.3%	1.7%pt Down	5.6%	
当期純利益	1,064	928	▲12.8%	1,945	47.7%

2021年12月期 第2Q 四半期ごとの業績推移

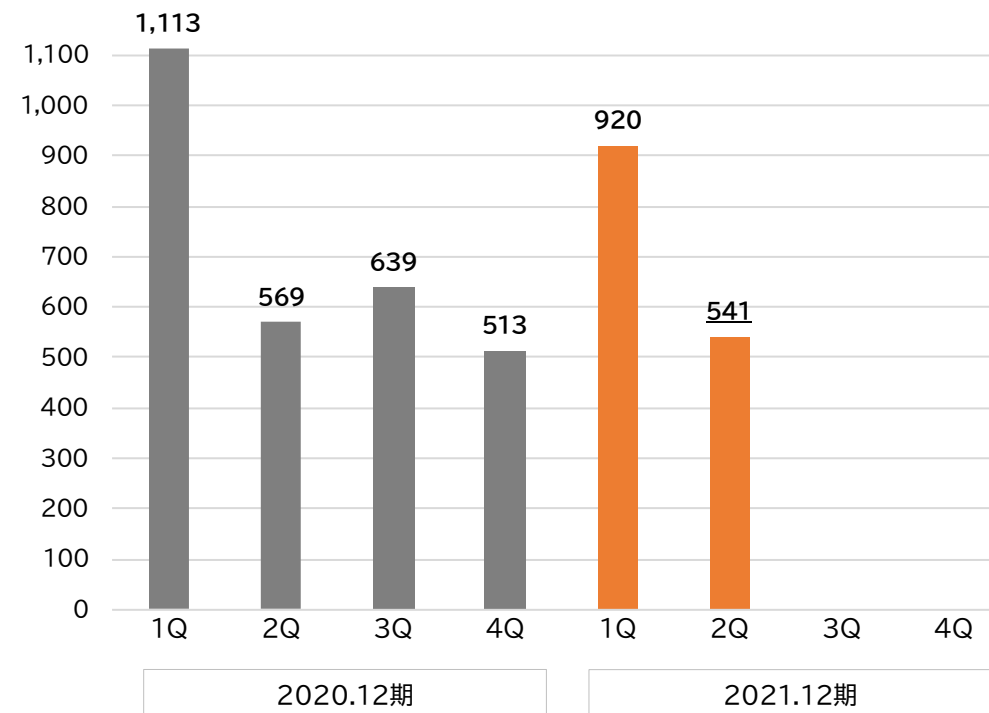
〔単位:百万円〕

- ✓ 第1Q、第2Qと営業利益が下回ったが、計画からは上回っている
- ✓ 第2Q迄で、ホールディングス化の費用をほぼ吸収

売上高



営業利益

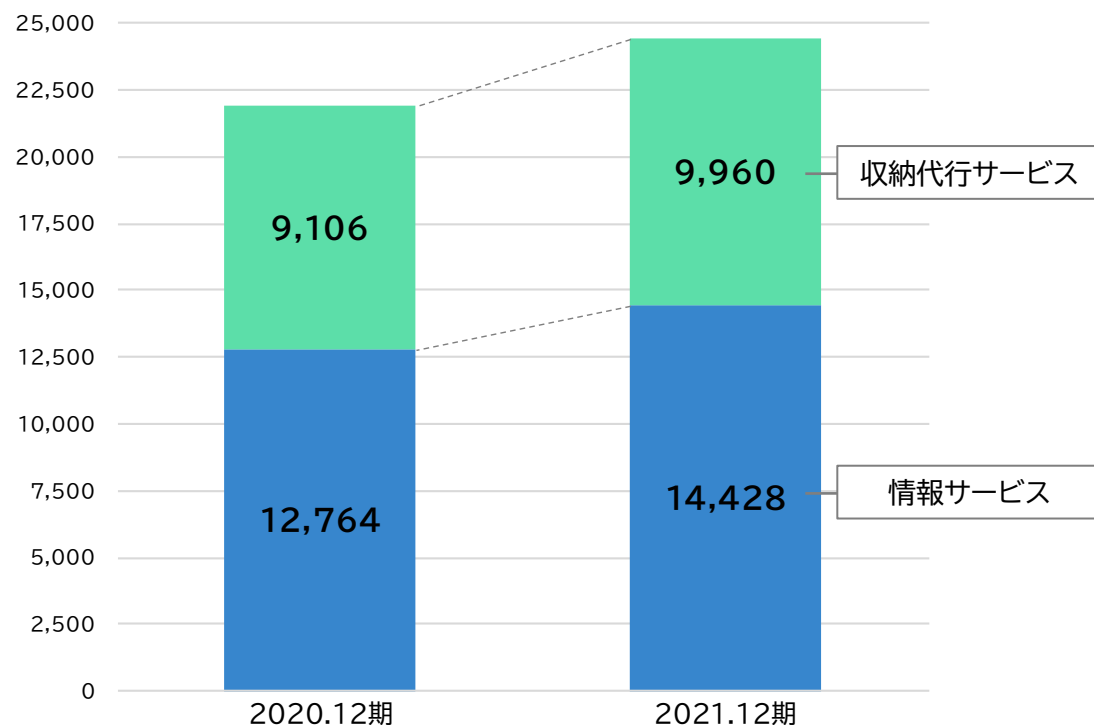


2021年12月期 第2Q セグメント別

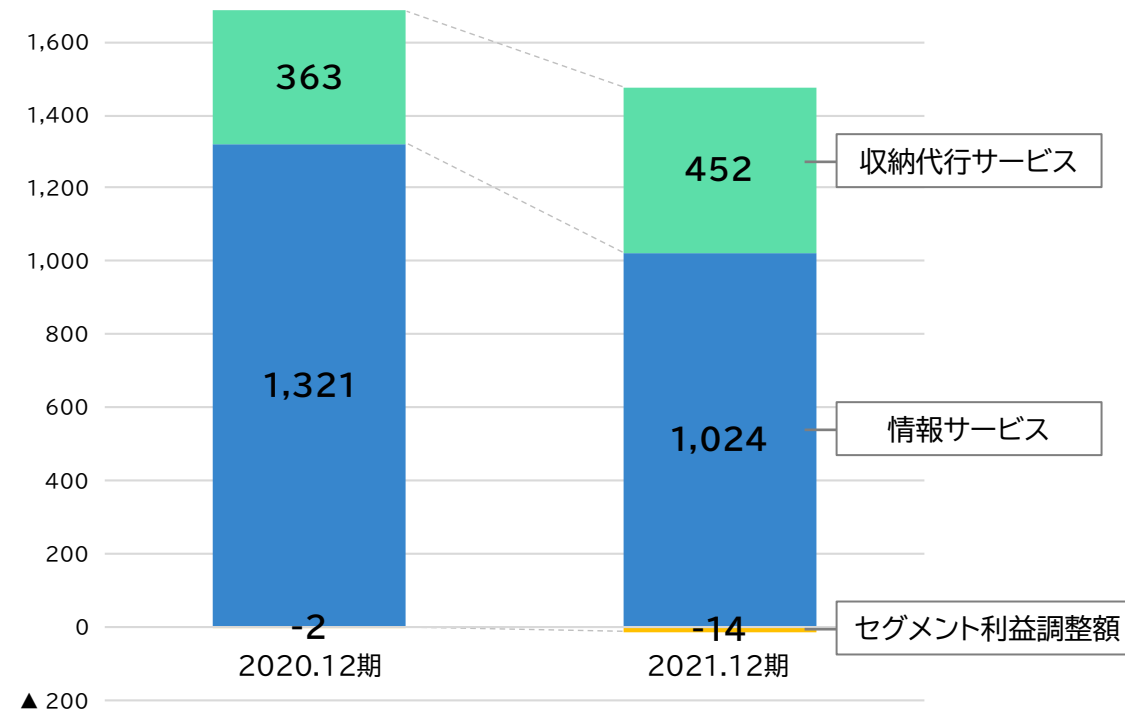
〔単位:百万円〕

- ✓ 売上は、前期比それぞれのセグメントで伸びたが、特に情報サービスが伸びた
- ✓ 営業利益の前期比は、ストックビジネスの強みで収納代行サービスが伸び、フロービジネスが多い情報サービスは減った

売上高



営業利益



〔単位:百万円〕

- ✓ SI・ソフト開発の売上は、オートオークションで減らしたが、GIGAスクール構想の影響でChromebookが伸びた。また、M&Aによりグループ会社となったPSI社は、今年の第3Qからの連結のため、今期は第1Q、第2Qの売上を計上
- ✓ 情報処理は、下げ止まったがコロナ禍の影響を脱した訳ではない
- ✓ 営業利益のダウンは、オートオークションの利益が減り、Chromebookの利益が増えたが、利益率の違いが大きな要因

	2020.12期 2Q累計	2021.12期 2Q累計	前年同期比		通期計画	進捗率
			金額	率		
売上高	12,764	14,428	1,664	13.0%	31,313	46.1%
SI・ソフト開発	9,041	10,834	1,792	19.8%	23,501	46.1%
情報処理	2,634	2,724	90	3.4%	6,149	44.3%
商品販売	1,088	869	▲ 218	▲20.1%	1,663	52.3%
営業利益	1,321	1,024	▲ 297	▲22.5%	2,119	48.3%
営業利益率	10.4%	7.1%	3.3%pt Down		6.8%	

〔単位:百万円〕

Google事業

- ✓ 新規営業の伸び悩みは、3年契約の獲得に注力中
(3年契約の期限は2021年9月まで)
- ✓ GIGAスクール構想の影響でChromebookの売上が伸びた
- ✓ デジタルサイネージは、五輪特需も終わり通常に戻る

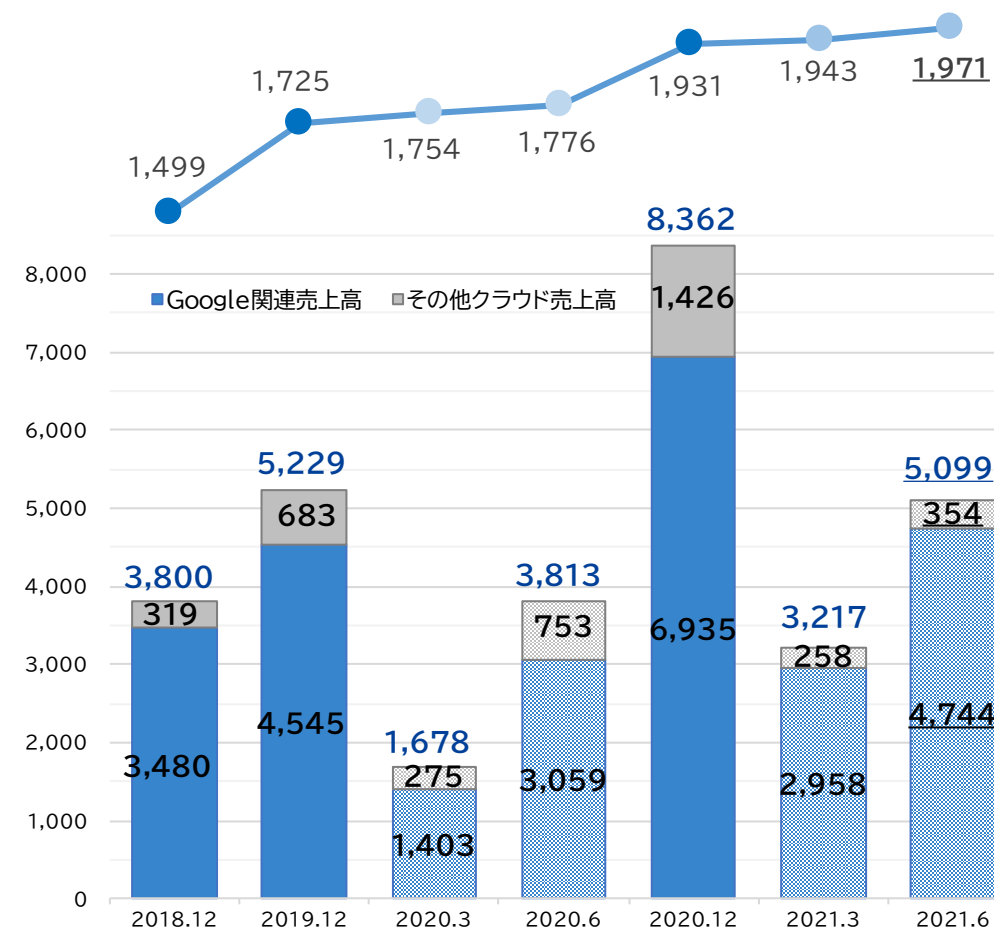
Google(Google Workspace(旧G Suite))導入企業数

: 1,971 件

クラウド関連サービス売上 : 33.7%増

※ ゴーガ社のパッケージやMAP関連含みません

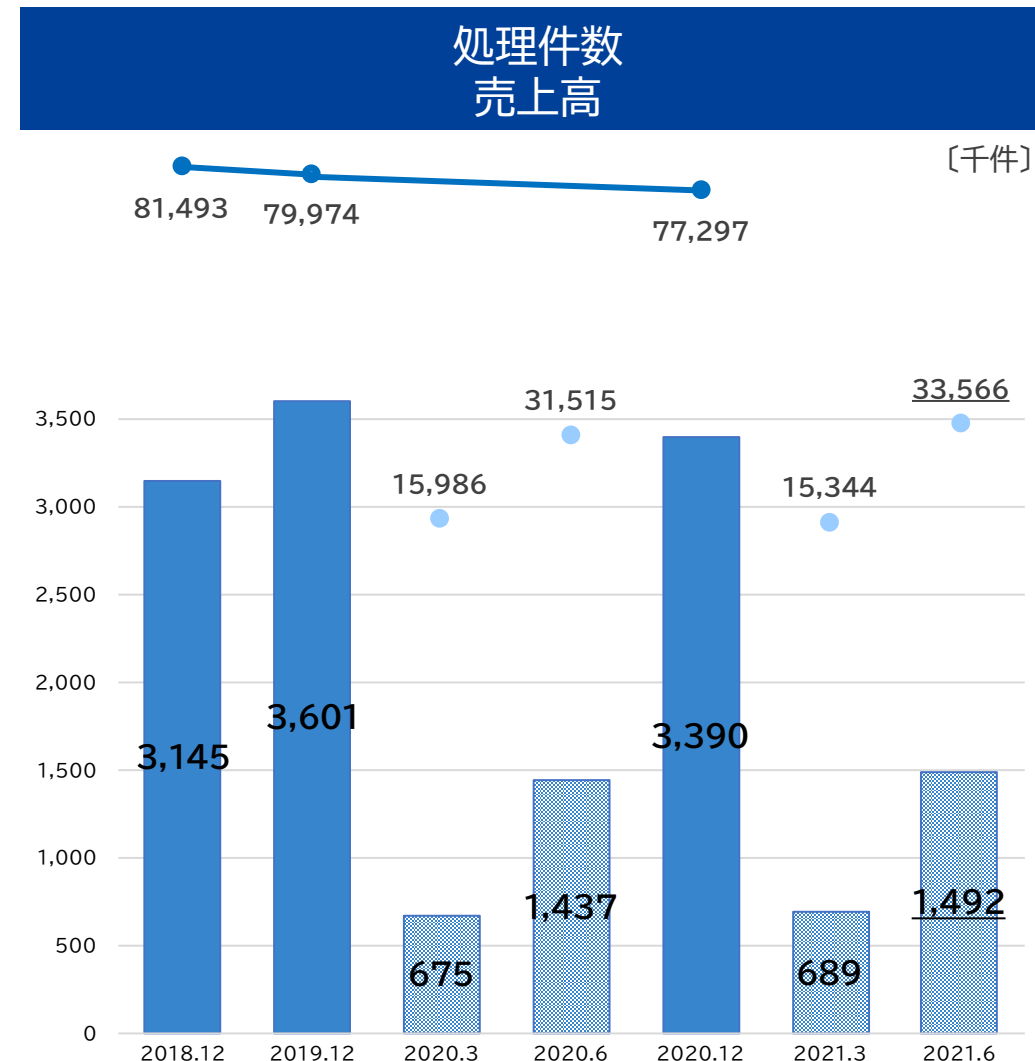
Google(Google Workspace)導入数 クラウド関連売上高



〔単位:百万円〕

BPO事業

- ✓ コロナ禍の影響は長引いており、ギフト処理はエンドユーザー接点を店頭に頼る顧客からの売上比率が大きい為、前期同様売上減という形で影響が出ることがあるかも知れない
- ✓ 請求書作成代行処理が好調



〔単位:百万円〕

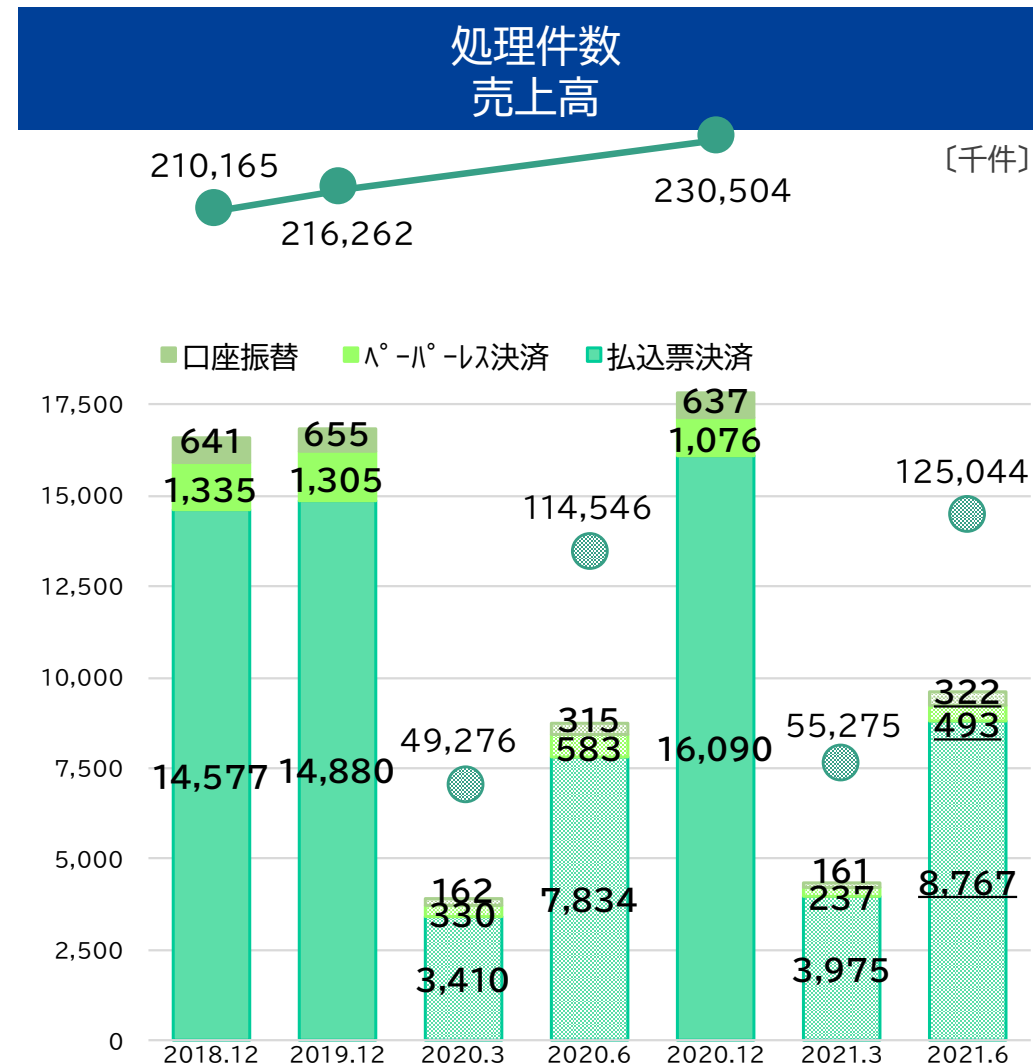
- ✓ 巣ごもり消費の影響がまだ続いており、払込票決済サービスは伸びている
- ✓ ペーパーレス決済は、コロナ禍の影響がまだ小さかった昨年の第1Q好調が影響
- ✓ 収納代行窓口サービスは、営業できなかったコロナ禍から戻りつつある

	2020.12期 2Q累計	2021.12期 2Q累計	前年同期比		通期計画	進捗率
			金額	率		
売上高	9,106	9,960	853	9.4%	20,687	48.1%
決済サービス	8,734	9,583	848	9.7%	19,877	48.2%
払込票決済サービス	7,834	8,767	933	11.9%	17,992	48.7%
ペーパーレス決済サービス	583	493	▲ 90	▲15.6%	1,191	41.4%
口座振替サービス	315	322	6	2.0%	694	46.4%
決済イノベーション	372	381	8	2.4%	810	47.1%
送金サービス	207	205	▲ 1	▲0.8%	—	—
収納代行窓口サービス	165	175	10	6.4%	—	—
営業利益	363	452	88	24.3%	774	58.4%
営業利益率	4.0%	4.5%	0.54%pt Up		3.7%	—

〔単位:百万円〕

決済サービス事業

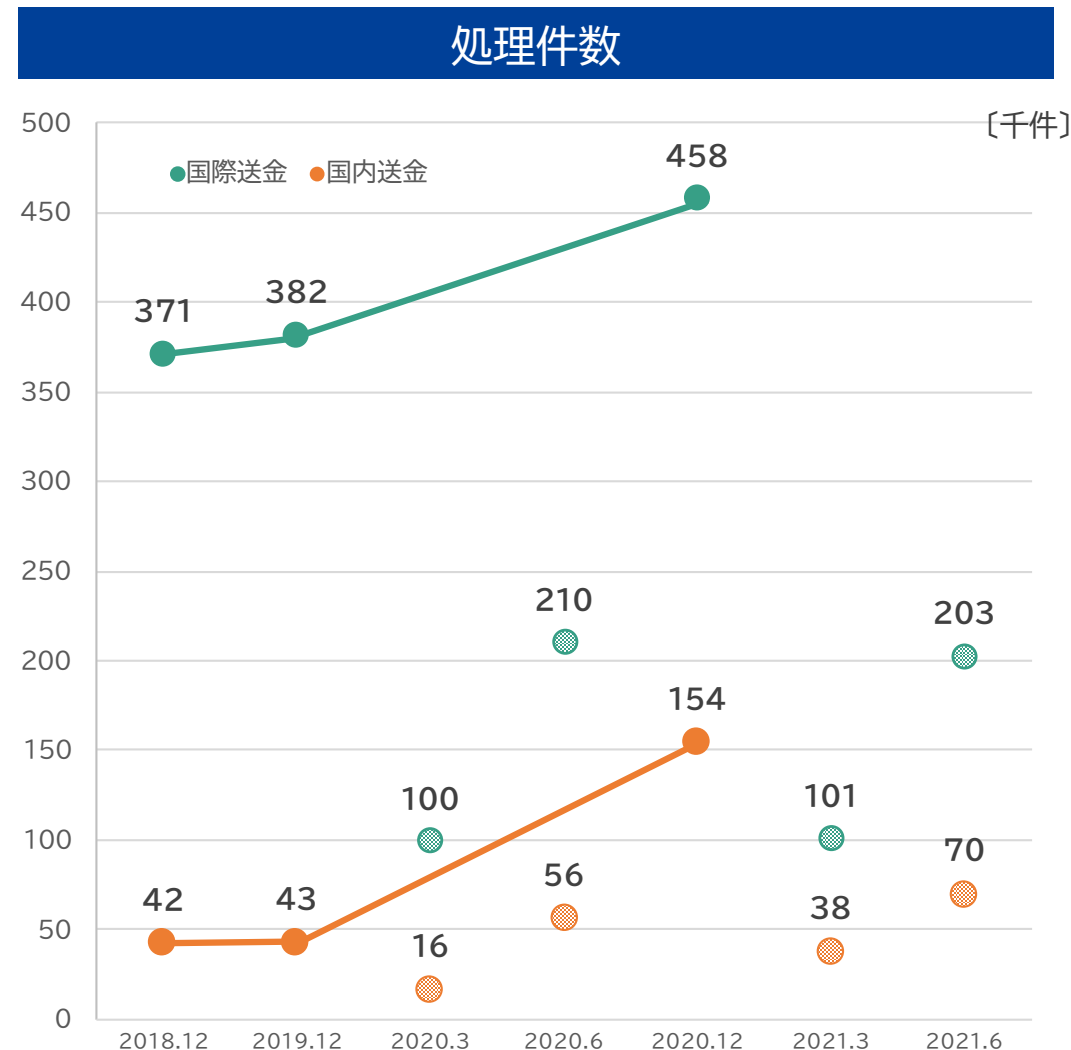
- ✓ 売上の基礎となる処理件数は、順調に増加し
昨年同期比1千万件以上増加の125,044千
件となりました
- ✓ コロナの影響で巣ごもり消費が進んだが、消
費行動はコロナが終息しても、便利さになれ
る程度は続くと思われる
- ✓ キャッシュレスは、まだ件数は少ないが着実
に増えている
- ✓ DSK後払いは、計画より遅れているものの、
件数は伸びてきている



〔単位:百万円〕

決済イノベーション事業

- ✓ 収納窓口サービス 導入店舗 3,913店舗
- ✓ 国際送金 WillCall 導入店舗 132店舗
- ✓ 収納窓口サービスは、当社顧客である食品スーパーは好調であるが、対面窓口のコストはかけられない状況
- ✓ 国際送金は、黒字基調が続く
- ✓ 国内送金は、イベントの中止による返金処理が一段落
- ✓ WillCallの導入店舗数は、順調に伸びている



Challenge1000

2027年 売上高1000億円企業へ挑戦！



ビジネスを激変させる大変革時代の到来！ 大きな挑戦をしよう！

● 業務ビジネス事業

- ・ BPOサービス
- ・ ソフトウェア開発・保守・運用サービス
- ・ 医療サービス

● クラウドビジネス事業

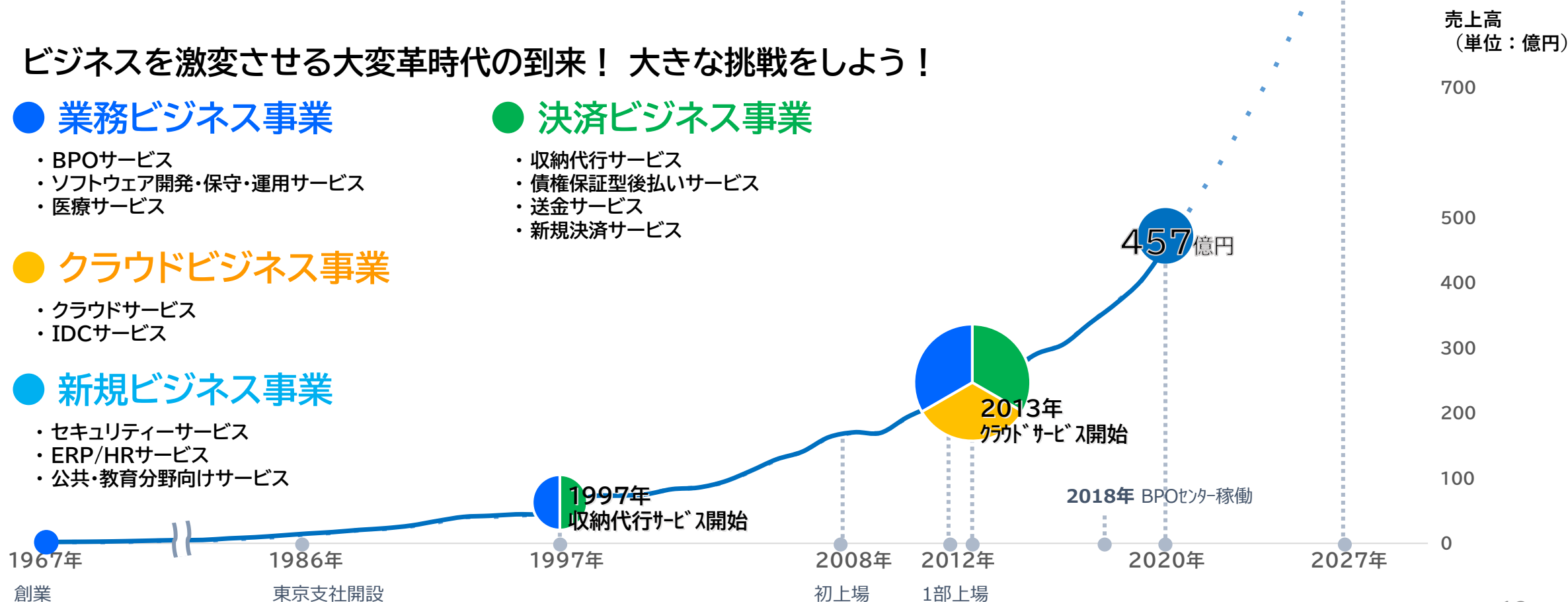
- ・ クラウドサービス
- ・ IDCサービス

● 新規ビジネス事業

- ・ セキュリティーサービス
- ・ ERP/HRサービス
- ・ 公共・教育分野向けサービス

● 決済ビジネス事業

- ・ 収納代行サービス
- ・ 債権保証型後払いサービス
- ・ 送金サービス
- ・ 新規決済サービス



中期経営計画(3ヵ年計画: 2021.12～2023.12)

〔単位:百万円〕

- ✓ 2021年はソフトウェアへの投資予定が多いため、ただちに利益増には至らない
- ✓ 2021年までは「DSK後払い」は赤字を計画している

	2020.12期 実績	2021.12期 計画	2022.12期 計画	2023.12期 計画	前年伸び率 平均
売上高	45,752	52,000	58,000	65,000	12.4%
情報サービス	27,147	31,313	35,212	39,194	
収納代行サービス	18,604	20,688	22,788	25,806	
営業利益	2,836	2,850	3,300	3,900	11.5%
情報サービス	2,074	2,119	2,346	2,635	
収納代行サービス	772	774	984	1,295	
利益率	6.2%	5.5%	5.7%	6.0%	
情報サービス	7.6%	6.8%	6.7%	6.7%	
収納代行サービス	4.2%	3.7%	4.3%	5.0%	

〔単位:百万円〕

- ✓ 売上は、PSI社が7月からの連結であったため半期分増加に貢献
- ✓ 利益は、コロナ禍であることとソフトウェアの投資のため微増の見込み
- ✓ 上期の売上を2倍にしても今期計画した売上高520億円に到達しないが、下期偏重型の売上予測を立てており、さらに今期M&Aしたマイクロリサーチ社などにより、下期の売上は到達可能

	2020.12期	2021.12期 予想	増減額	前期比
売上高	45,752	52,000	6,248	13.7%
営業利益	2,836	2,850	13	0.5%
利益率	6.2%	5.5%		
経常利益	2,916	2,920	4	0.1%
利益率	6.4%	5.6%		
純利益	1,915	1,945	29	1.5%
セグメント利益調整額	▲ 10	▲ 44		

〔単位:百万円〕

- ✓ SI・ソフト開発はGIGAスクール構想などが売上の伸びに貢献
- ✓ 情報処理は、好調な請求書作成代行処理などで増収を図る他、情報処理のバックオフィス業務など、積極的に外部委託する傾向もあり、受注に繋がれば事業拡大の可能性あり
- ✓ M&Aしたマイクロリサーチ社の売上が第3Qから加算

	2020.12期	2021.12期 予想	増減額	前期比
売上高	27,147	31,313	4,165	15.3%
SI・ソフト開発	19,372	23,501	4,129	21.3%
情報処理	5,719	6,149	429	7.5%
商品販売	2,055	1,663	▲ 393	▲19.1%
営業利益	2,074	2,119	44	2.1%
利益率	7.6%	6.8%		

〔単位:百万円〕

- ✓ 新規先も堅調に獲得出来ており、順次稼働が見込める上に、巣ごもり消費、キャッシュレス化の影響もあり、払込票決済は好調に推移
- ✓ 国際送金は、黒字を計画

	2020.12期	2021.12期 予想	増減額	前期比
売上高	18,604	20,688	2,083	11.2%
決済サービス	17,805	19,877	2,072	11.6%
払込票決済サービス	16,090	17,992	1,901	11.8%
ペーパーレス決済サービス	1,076	1,191	114	10.6%
口座振替サービス	637	694	56	8.8%
決済イノベーション	799	810	11	1.3%
営業利益	772	774	1	0.2%
利益率	4.2%	3.7%		

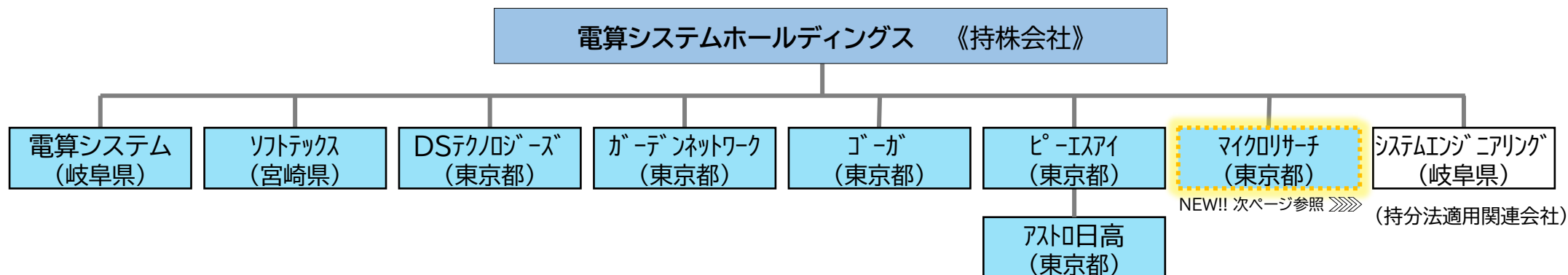
電算システムホールディングス設立

- ✓ 2021/7/1 単独株式移転による持株会社体制への移行
- ✓ Challenge1000 2027年 売上高1000億円企業へ挑戦スタート！
(PLAN2020に変わる新たな7年計画を策定し、その実現を目指す)
- ✓ グループ会社の個性を活かす
- ✓ 戦略的M&Aの実施

グループシナジーの最大化

M&Aや業務提携等 積極的に推進

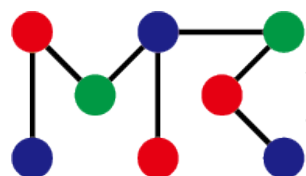
グループ経営におけるガバナンスの強化



ネットワーク・セキュリティ及びIoT事業の拡大強化(M&A)

✓ 2021/7/30 ネットワーク・セキュリティ技術会社
株式会社マイクロリサーチの株式を100%取得し、
電算システムホールディングスグループへ

株式会社マイクロリサーチ 会社概要



MICRO RESEARCH

設立	2008/4
本社所在地	東京都品川区
主な事業内容	ネットワーク機器ハードウェア・ソフトウェア、アナログ／デジタル通信機器の企画・提案・設計・開発および製造販売 セキュリティ機器等の販売



世界最先端のセキュリティ製品の輸入・販売に強いピーエスアイと長年のネットワーク技術で大きな実績と高い評判を持つマイクロリサーチによる最適な組み合わせを狙う。

最適の次の一手：マイクロリサーチをグループ化

- ・ネットワーク(セキュリティ)技術に非常に強い会社
- ・ネットワーク(セキュリティ)の強い実績と顧客資産を持つ会社
- ・ネットワーク(セキュリティ)の独自ブランドを持つ会社
- ・ネットワーク(セキュリティ)、特にIoT(5G)に強い技術を持つ会社



電算システムHDグループが54年培ったもの
強力な信頼の実績
お客様のために誠実にやってきた信頼の実績
決済資金を扱うインフラ運営の信頼の実績

- ✓ 持株会社体制移行 記念配当 5円
- ✓ 普通配当 年間29円(中間14円 期末15円) 記念配当 5円 合計34円／1株

